



# URV (Universitat Rovira i Virgili)

ロヴィーラ・イ・ヴィルジリ大学

## 短期研修の募集

研修時期: 2014年3月8日(土)(広島出発)～3月18日(火)(広島帰着)

研修期間: 11日間(移動日等を含みます。現地における実質研修は5日間です)

派遣人数: 看護3人、理学1-2人、作業1-2人、計6名の予定

対象学生: 学部生及び大学院生; 学年や課程は問いません。  
※選考基準がありますので、参照してください。

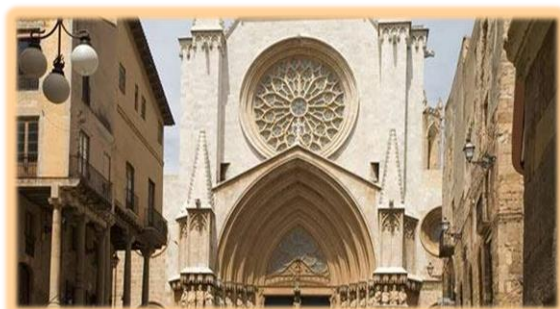
研修内容: 全員が同一の研修プログラムに参加します。  
スペインの福祉制度について、特に、看護学、理学療  
法学、作業療法学領域の優れた点を広く学びます。

単位認定: 研修参加に対する単位は与えられません。

費用: 7万円(往復航空運賃と宿泊費の一部を大学が負担)  
滞在中の食費、観光等にかかる費用は各自負担です。

使用言語: 現地では英語が主体になります。  
ある程度の英語能力は必要です。

同行: 教員1人を予定しています。



**応募締切 12月6日(金)**  
**学生のみならず、ぜひ**  
**ご応募ください!!**



URVはスペイン・カタルーニャ州タラゴナ市にある公立総合大学です。2013年8月に霞キャンパスで開催されたINU看護ワークショップにURVから看護学部の教員と学生が参加し本格的な交流が始まっています。

# URV研修参加学生選考基準

やる気・積極性	自ら主体的に積極的に研修から学ぼうとする者。 医療や福祉活動、健康課題などについて、問題意識や学習意識が明確で、それらについて自己の考えや意見を他者に明確に伝えられる者。 看護学・理学療法学・作業療法学を学ぶ中から、将来もこの道で長く活動していきたいと考えている者。 相手の状況を理解しながら、積極的に発言でき、意見交換できる者。
将来につながるか	研修参加を機会に、今後、留学を計画したいと考えている者。 国際関係などに関心が高く、研修経験を生かして国際的な活動をしたいと考えている者。 研修参加を機会に、将来、大学院等に進学し、研究や臨床実践の発展に寄与したいと考えている者。
語学力	上記を勘案後、TOEIC、TOEFLの点数が高い者または英検1級か準1級の者（TOEICとTOEFLの点数は換算式を用いて換算します）。 *これまでの受験成績の中での最高点を個人持ち点とし、点数が高い者から選定します。 ※大学院生の場合も、何らかの英語の試験を受けて、上記同様のレベルにあることを証明する物が必要です。
義務	12月17日（火）18:10～20:00の海外渡航リスク管理セミナーに出席すること。帰国後に、研修で学習したことの報告会を行います。
自己負担	7万円。その他食費、観光旅費等は各自用意をお願いします。

## 申し込み方法

A4版の白紙に、応募に必要な次の11項目の情報を記載し、厳封した上で、保健学科事務室所定のボックスへ提出してください。

記載項目：

- ①氏名、②学生番号、③所属（学部生は専攻名、大学院生は研究室名）、
- ④研修参加動機（150字前後）、⑤研修参加に期待する自己の目的と将来への波及効果（250字前後）、⑥研修での学び方（400字前後）、
- ⑦語学力の状況（大学受験以外は、成績または合格証など）、
- ⑧帰国後に報告義務があることについて「同意する」ことの表明、
- ⑨必要な自己負担を行うことについて「同意する」ことの表明、
- ⑩3月末が有効期間内であるパスポートを所有しているかの有無、⑪連絡先。